

エフソン杯 第38回長野県中学校選抜優勝大会

エフソン杯 有終の美！男子は小布施が制覇 女子は松本国際が嬉しい初優勝！

【大会長 船木正也】

初めに、19年間（令和16年度～）、本大会に多大なるご支援を賜りましたセイコーエプソン株式会社様に心より感謝申し上げます。

最後のエプソン杯がコロナ禍に負けず予定通りに開催出来ましたこと、また活気に満ちた内容であったことに安堵しています。

セイコーエプソン株式会社様の益々のご発展をご祈念申し上げますと共に、本大会関係者を代表して改めて御礼申し上げます。

長きに亘り大変お世話になりました。そして有難うございました。

【中体連諏訪地区専門委員長 高木俊幸・県強化委員 安藤利長】

コロナウイルス感染症の拡大で2年連続中止になっていた中学生の新人戦県大会に相当する標記大会が1月28日（土）・29日（日）、上伊那地区の4会場（男子メイン会場は中川村社会体育館、女子メイン会場は飯島体育館）で開催されました。コロナ感染者数は少し減少傾向だったものの、特に上伊那の警戒レベルは依然として「5」のままだったこともあり、観戦者数を1チーム10名以内に制限した上での運営でした。

男子は、初日の3チームによる予選グループ戦を勝ち抜いた8チームの内、実に5チームが北信勢でした。果たして決勝戦に進出したのは、先ず北信地区1位の小布施町立小布施中学校でした。小布施中は、準決勝では



ネットをワイドにを使って幅のある攻撃を仕掛ける長野市立東部中学校を抜群のレシーブ力で封じ込んで2-0で勝利。一方、反対ゾーンから上がって来たのは、北信地区3位の飯綱町立飯綱中学校。準々決勝の中信地区1位の松本市立開成中学校との対戦では、ファイナルセットの相手マッチポイントを凌いで27-25と大逆転勝ち。準決勝では、滞空力のある2年生と今大会出場選手中最長身184cmの1年生という2枚看板を擁する南信地区1位の南箕輪村立南箕輪中学校に対し、粘り強く拾ったボールを大黒柱182cmの静谷が豪快に打ち切った決勝進出でした。

その決勝の第1セット、小布施中は相手エース静谷のスパイクをブロックとレシーブの絶妙な連携で守る一方、エースのキャプテン小林が丁寧に打って得点を重ね、終始リードしたまま17点でセットを先取しました。2セット目は一転、飯綱中が勢いよく試合に入り、サーブやスパイクが狙い通りに決まって序盤はリードしました。しかし、小布施中も守りからリズムを作り出して16-15と逆転。その後、飯綱中もブロック等で応戦して24-24のデュースに連れ込むと、両チームともエースが打ち合い、強打をレシーブしたりブロックしたりで一歩も譲らない展開になりましたが、最後はマッチポイントを阿部の思い切りの良いサーブでものにした小布施中が31-29でセットを連取。小布施中が前回開催された令和元年度に続いての優勝（通算12回目）を果たしました。

尚、Bコートで行われた北信越大会出場順位決定戦は、南箕輪中が長野東部中に競り勝ちました。

一方の女子は、各地区の1位がベスト4に残る展開となりました。





から抜け出し、最後はセッター市川のサービスエースが決まって 25-15 で松本国際中が創部 2 年目で初優勝を果たしました。嘉藤監督は、「北信越に向けてレセプションの精度を上げていきたい。北信越大会では優勝目指して頑張り、強い長野を取り戻したい。」と力強く語ってくれました。

同時に行われた北信越出場順位決定戦、上田五中と岡谷東部中の対戦は、要所でラリーを制した岡谷東部中が競り勝ちました。

この結果、男子の小布施中・飯綱中・南箕輪中・長野東部中、女子の松本国際中・広徳中・岡谷東部中・上田五中の男女各 4 チームが 3 月 18 日（土）・19 日（日）に新潟県上越市で行われる菅公学生服杯北信越中学新人バレーボール優勝大会の出場権を得ました。



令和 4 年度 長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技

男子は松本国際 女子は都市大塩尻が激闘を制する！



との 8 年連続の同一カードとなりました。

第 1 セット序盤は、両者の持ち味が十分に発揮されシーソーゲームとなりました。中盤で岡谷工が効果的に速攻を使いリードするも 14-14 で松本国際が追いつきました。松本国際はエースに球を集めて加点し、さらに後衛に下がってもバックアタックのフェイント等で岡谷工のレシーブを乱しました。そのまま勢いに乗り、連続得点を重ねた松本国際が 25-19 で 1 セット目を制しました。

続く第 2 セット、序盤から松本国際はエース勝負、岡谷工は速攻で両者譲らずにゲームを進め、中盤、松本国際がミスでリードを許したもののすぐに追いつき、互いに譲らず 15 点を迎えました。互いにチームカラーの高速コンビ攻撃と粘りあるレシーブで譲らずの展開となりましたが、松本国際が連続得点で 18-16 とリードしました。岡谷工は、甘い球を逃さずに粘りを見せ、速攻で切り返して加点していきましたが連続得点には繋がらず、逆に攻撃に押し切られて 25-21 で松本国際が勝利。2 年連続 11 回目の優勝を果たしました。

女子決勝は、昨年度と同じカードで 4 年連続優勝を狙う東京都市大学塩尻高等学校（以下「都市大塩尻」）と松商学園高等学校（以下「松商学園」）との対戦となりました。

【県高体連専門委員長 中澤健祥】

標記大会が、松本市内高等学校体育館を中心に 1 日目に 1 回戦、2 日目に 2 回戦と準々決勝、3 日目（松本市総合体育館）には準決勝・決勝と 3 位決定戦という日程で、1 月 14 日（土）から 16 日（月）にかけて行われました。今大会も新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの大会のため、最終日以外は無観客試合での開催でした。参加チーム関係者はもちろん、審判団や補助員など多くの大会関係者の方々に支えられて大会を終えることができたことを、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

男子決勝は、昨年度新人戦優勝の松本国際高校（以下「松本国際」）と新人戦の王者奪還を狙う岡谷工業高校（以下「岡谷工」）

第1セットは、都市大塩尻が序盤から持ち味のコンビバレーで連続得点を重ねていきました。松商学園も粘り強くレシーブで防戦しましたが、都市大塩尻が常に相手を圧倒し、25-14 でセットを先取しました。

第2セットは序盤、松商学園がブロックポイントなどでリードしましたが、12 点のところで追いついた都市大塩尻が相手のミスを見逃さず、一気に攻め込んでリードを広げました。終盤、松商学園がミスを重ねる中、都市大塩尻は多彩なコンビで相手の反撃を許さず、このセットも 14 点に抑えて 5 年連続 11 回目の優勝を手に入れました。

尚、男女優勝・準優勝校の他、男子の松商学園（3 位）と長野日大（4 位）、女子の東海大諏訪（3 位）と長野商業（4 位）が、2 月 10 日（金）～12 日（日）に石川県で行われる北信越大会の出場権を得ました。



2023 年度 国民体育大会少年の部 第一次強化指定選手選考結果

県高等学校新人体育大会（1/14～/16）終了後に行われました選手選考会に於きまして、以下の選手が強化指定されました。

【男子】			
1	徳留 巧大	松本国際	2 年
2	水口 莉玖哉	松本国際	2 年
3	椿 大和	松本国際	2 年
4	林 海斗	松本国際	2 年
5	清水 隆誠	松本国際	2 年
6	福澤 優弥	松本国際	2 年
7	山田 丈琉	松本国際	1 年
8	小林 智哉	松本国際	1 年
9	大日方 優将	岡谷工業	2 年
10	石井 健晴	岡谷工業	2 年
11	竹松 魁柊	岡谷工業	2 年
12	竹内 優汰	岡谷工業	2 年
13	春日 虎太郎	岡谷工業	2 年
14	小山 洸	岡谷工業	2 年
15	岡本 亨介	岡谷工業	1 年
16	井口 真一	岡谷工業	1 年
17	清水 滝斗	岡谷工業	1 年
18	上條 仁哉	松商学園	2 年
19	由井 勝生	松商学園	2 年
20	安國 洸成	松商学園	2 年
21	尾曾 稀直	松商学園	1 年
22	米山 心互	長野日大	2 年
23	黒岩 涼弥	長野日大	1 年
24	小平 聖人	長野日大	1 年
25	栗山 瑛介	東海大諏訪	2 年(ビーチ)
26	森 葵衣	東海大諏訪	2 年(ビーチ)

【女子】			
1	北村 萌恵	都市大塩尻	2 年
2	市川 早彩	都市大塩尻	2 年
3	西木戸カミラ歩美	都市大塩尻	2 年
4	入沢 実咲	都市大塩尻	2 年
5	中澤 柚月	都市大塩尻	2 年
6	飯島 茉優樹	都市大塩尻	2 年
7	櫻井 心	都市大塩尻	2 年
8	清水 世奈	都市大塩尻	2 年
9	花岡 亜矢	松商学園	2 年
10	平塚 真佳	松商学園	2 年
11	伴野 愛奈	松商学園	1 年
12	湯本 彩加	松商学園	1 年
13	砥石 光	松商学園	1 年
14	佐塚 はずき	松商学園	1 年
15	上原 杏奈	松商学園	1 年
16	大森 菜央	東海大諏訪	2 年
17	木村 莉子	東海大諏訪	2 年
18	名取 夢叶	東海大諏訪	2 年
19	寺島 百香	東海大諏訪	2 年
20	渕井 胡杜	東海大諏訪	1 年
21	古畑 結衣	長野商業	2 年
22	風間 来河	長野商業	1 年
23	松野 汐里	長野商業	1 年
24	三浦 彩稀	長野日大	2 年

ルートインホテルズ 千曲市でホームゲームを開催！



にブロックを炸裂させ、#14 中田唯香も片手ブロックを決めるなど、この試合はブロックが勝敗を分けたように思います。試合後のインタビューでも村山選手は「千曲市の皆さんにも私たちの魅力を感じてもらえたのでは…」とコメントしていました。

2日目は大野石油との一戦。第1セット、先行される展開で相手のセットポイント。ここで#5 チャン・リウエンの攻撃で同点。続いてブロックで逆転！ 同点・先攻が5回続き、#8 セッター横田実穂のサービスエースで 31-29 とセットを先取。第2セットも接戦となりましたが、19-21 の劣勢から拾っては村山選手の攻撃、拾っては#3 小茂田夏海の攻撃、拾っては#11 平原果歩の攻撃、最後は#2 山村涼香の攻撃で 25-23 と勝利しました。3セット目は#9 岩本周加の攻撃で始まり、終始ルートインのペースで試合が進みました。ベンチの選手も代わる代わる出場。それぞれの持ち味を出して 25-13 の大差で勝利。ルートインの全員バレー・全力バレーのチーム力を感じました。

これでルートインは後半戦2連勝の好スタートとなり、順位も3位に押し上げました。

最後になりましたが、ご協力いただきました全ての運営スタッフの皆様に御礼申し上げ、ご報告とさせていただきます。

【千曲大会副委員長 鈴木 功】

大寒真っ只中での千曲大会でしたが、1月28日(土)・29日(日)、ことぶきアリーナ千曲には延べ400人の来場がありました。集まった観衆は、V2リーグのスピード感あふれる迫力のプレイに熱狂しました。

ルートインホテルズ・ブリリアントアリーズは、4位で迎えた後半戦の1日目が千葉、2日が大野石油と下位チームと対戦。絶対に落とせない状況でした。

1日目、前日の雪で観客の入り心配でしたが200人を超えるファンが見に来てくれました。千葉との試合はシーソーゲームとなりましたが、ルートインは25-20、25-22、25-21の3-0で見事勝利しました。#10 リベロ貝塚 穂の好レシーブの上に、#7 村山美佳がアタックだけでなく肝心な時



2022-23 V. LEAGUE Division3 MEN

警視庁に長野ガロンズが雪辱！

【大会副委員長 竹内 護】

現在、リーグ戦2位と好調な警視庁フォートファイターズ(以下「警視庁」)の他、5位のトヨタモビリティ、8位の近畿クラブをホームに迎えて、1月14日(土)・15日(日)に須坂大会が開催されました。2日間共にコロナ禍の中ではありますが、200名を超える観客に入場を頂き、熱戦が繰り広げられました。

大会初日、前週まで5位につける長野 GaRons(以下「ガロンズ」)は、前回の信州新町大会で苦杯を喫した警視庁との対戦でした。今大会は高校生の新人大会と重なったため、ガロンズの主力であるオボジット鰐川選手が不在でしたが、こうしたピンチに頼りになるのがベテラン選手。その一人である小林哲也選手が要所で得点してMIPを獲得する奮闘を見せ、他の選手も相手の主力をブロックしたり連続でサーブ得点を上げたりと、気迫の





プレイで警視庁を3-1で退け、5勝目を上げました。多彩な攻撃と好レシーブを連発して、後半戦に期待を抱かせる試合でした。

大会2日目の第1試合は、共に昨日の勝利を上位進出の足がかりにしたいガロンズと近畿クラブが激突。両者譲れない戦いはフルセットに連れ込みましたが、守備力の高さや若さの勢いで近畿クラブが勝利を収めました。

2日間共、ご来場頂いた多くの皆様に満足して頂けた大会であったと思います。厳しい環境の中、2日間の大会運営をスムーズに開催できるよう協力して下さいました関係各位に感謝すると共に、次回ホームゲーム最終戦でのガロンズの連勝を期待して須坂大会の報告と致します。

審判委員会／公認審判員審査委員会の動き

審判員育成プロジェクト始動！

【県協会専務理事 村上里志】

1月22日（日）大町市において、中島審判委員長と小林公認審判員審査委員長など、両委員会の関係者に村上が出席して、懸案となっている女性を含む若手審判員の発掘育成策について種々の課題が検討され、両委員会メンバーによる「審判育成プロジェクト」を始動させるなど、令和5年度事業計画に具体策を盛り込むこととしました。

プロジェクトメンバーは、両委員長に加えて審査委員会より野口剛彦氏（同副委員長）と佐藤和彦氏、審判委員会より林康彦氏（同副委員長）、北原良太氏（同副委員長）、待井広光氏（同主事）でスタートし、順次必要メンバーを加えていくこととしました。

審判員のなり手不足は、県協会並びに加盟団体が主催・主管する大会やイベントの運営などに支障をきたし、地区協会の人材枯渇にも繋がる事態となっていると認識しています。

今後、高校・大学を含めた組織的な人材発掘、C～B級取得までの育成フォロー方法の見直し、審判活動・自己研鑽活動の積極的な機会提供など、情報発信の仕方についても改善を図っていくことになります。

最後に、2028長野国スポ・全国障がい者スポ大会への対応はもとより、10年後のあるべき姿を思い描いての活動としなくてはならないと、出席者一同で確認して閉会となりました。



1 月 試 合 結 果

- ☆ 春の高校バレー 第75回全日本高等学校選手権大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2022siai/eka/R5.1.8_haruko_zenkoku.pdf

- ☆ 2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (1/7～8 VC長野)

<https://www.vleague.jp/form/a/27748>

<https://www.vleague.jp/form/a/27749>

- ☆ 長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2022siai/eka/R5.1.14-16_koko_sinjin.pdf

- ☆ 2022-23 V.LEAGUE Division3 MEN (1/14～15 ガロンズ)

<https://www.vleague.jp/form/a/28156>

<https://www.vleague.jp/form/a/28158>

☆ エプソン杯第 38 回長野県中学校選抜優勝大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2022siaikeka/R5.1.28-29_EPSONcup_tyugaku.pdf

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (1/28～29 VC 長野)

<https://www.vleague.jp/form/a/27780>

<https://www.vleague.jp/form/a/27781>

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division2 WOMEN (1/28～29 ルートインホテルズ)

<https://www.vleague.jp/form/a/27926>

<https://www.vleague.jp/form/a/27928>

2 月 スケジュール

2/4(土)～5(日)	2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (VC 長野)	(松本市)
2/5(日)	モルテン杯第 17 回北信越クラブバレーボール 9 人制選手権大会 長野県予選会 中止	(大町市)
2/5(日)	パラバレー練習会	(塩尻市)
2/10(金)～12(日)	第 23 回北信越高等学校新人バレーボール大会	(石川県)
2/12(日)	ジュニアクラブプロジェクト情報交換会	(WEB)
2/23(木・祝)	日本バレーボール協会 令和 4 年度 全国審判委員長研修会	(東京都)
2/24(金)	日本バレーボール協会 2022 年度 第 2 回加盟団体代表委員総会	(WEB)
2/25(土)～26(日)	2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (VC 長野)	(松本市)
2/25(土)～26(日)	2022-23 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(上田市)
2/25(土)～26(日)	日本バレーボール協会 令和 4 年度 全国指導普及委員長・加盟団体指導普及委員長会議	(大阪府)
2/26(日)	日本バレーボール協会 令和 4 年度 全国競技委員長研修会	(WEB)

3 月 スケジュール

3/4(土)	長野県バレーボール協会 理事会運営会議	(WEB)
3/11(土)	長野県バレーボール協会 第 95 回理事会・第 24 回加盟団体代表委員総会 10:00～ 第 95 回理事会 13:30～ 第 24 回加盟団体代表委員総会	(塩尻市)